

# 球面三角形についての問題

M.Kakumoto

平成18年1月1日

$O$ を中心とする半径  $R$  の球面がある。その面上の三点  $A, B, C$  を頂点とする球面三角形を考え、それぞれの頂点における頂角を  $\angle A, \angle B, \angle C$ 、それに対する弧角を  $\angle a, \angle b, \angle c$  とし、簡単のために、すべての弧角の大きさは  $\frac{\pi}{2}$  以下であるとする。

今、 $\widehat{AB}$  上に点  $P$  があるとき、

1.  $\widehat{CP}$  の長さを、 $\angle APC$  を使って表せ。
2.  $\widehat{CP}$  の長さが最小となるような、 $\angle APC$  の大きさはいくらか。
3.  $\widehat{CP}$  の長さが最小となるときの、 $\widehat{AP}$  および  $\widehat{PB}$  の長さはいくらか。
4.  $\widehat{CP}$  の長さが最小となるときの、 $\angle ACP$  および  $\angle BPC$  の大きさはいくらか。

ただし全ての弧は、その端点を通る大円の劣弧を意味するものとする。

1.

球面三角形の正弦法則より、

$$\begin{aligned}\frac{\sin \angle COP}{\sin \angle A} &= \frac{\sin \angle b}{\sin \angle APC} \\ \sin \angle COP &= \frac{\sin \angle A \sin \angle b}{\sin \angle APC} \\ \angle COP &= \sin^{-1} \frac{\sin \angle A \sin \angle b}{\sin \angle APC}\end{aligned}$$

したがって、 $\widehat{CP}$  の長さは、

$$R \sin^{-1} \frac{\sin \angle A \sin \angle b}{\sin \angle APC}$$

2.

$\widehat{CP}$  の長さを最小にするには、 $\angle COP$  の大きさを最小にすればよい。  
すなわち、 $\sin \angle APC$  を最大にすればよいので、求める  $\angle APC$  の大きさは  $\frac{\pi}{2}$

3.

球面三角形の辺の余弦法則より、

$$\begin{aligned}\cos \angle b &= \cos \angle AOP \cos \angle COP + \sin \angle AOP \sin \angle COP \cos \frac{\pi}{2} \\ &= \cos \angle AOP \cos \angle COP \\ \cos \angle AOP &= \frac{\cos \angle b}{\cos \angle COP} \\ \angle AOP &= \cos^{-1} \frac{\cos \angle b}{\cos \angle COP}\end{aligned}$$

したがって、求める  $\widehat{AP}$  の長さは、

$$R \cos^{-1} \frac{\cos \angle b}{\cos \angle COP}$$

同様にして、 $\widehat{PB}$  の長さは、

$$R \cos^{-1} \frac{\cos \angle a}{\cos \angle COP}$$

4.

球面三角形の正弦法則より、

$$\begin{aligned}\frac{\sin \angle b}{\sin \frac{\pi}{2}} &= \frac{\sin \angle AOP}{\sin \angle ACP} \\ \sin \angle ACP &= \frac{\sin \angle AOP}{\sin \angle b} \\ \angle ACP &= \sin^{-1} \frac{\sin \angle AOP}{\sin \angle b}\end{aligned}$$

したがって、求める  $\angle ACP$  の大きさは、

$$\sin^{-1} \frac{\sin \angle AOP}{\sin \angle b}$$

同様にして、 $\angle BCP$  の大きさは、

$$\sin^{-1} \frac{\sin \angle POB}{\sin \angle a}$$